



東 俣 野 10月

東俣野小学校 学校だより 令和2年9月30日

後期のスタート

副校長 大山 高幸

暑かった夏がようやく終わり、朝夕の空気に秋の訪れを感じる今日この頃です。にぎやかだった蝉の声も、いつしか秋の虫の合唱に変わりました。夏の間はあれほど涼を求めていたのに、過ぎてしまうと「ああ、今年の夏も終わったんだな」と少し寂しい気持ちになるのはわたしだけでしょうか。

さて、新型コロナウイルスによる長い休校期間も含め、前期の6か月が間もなく終わります。前期最終日となる9日には、担任から子どもたち一人ひとりにあゆみが手渡されます。ご家庭でもお子さんと一緒に学習や生活の様子を振り返りながら、後期に向けて新たな目標やめあてを立てる、そんなひと時があればよいかなと思います。

「スポーツの秋」「芸術の秋」「行楽の秋」「食欲の秋」「読書の秋」と言われるように、秋は1年のうちでもっとも過ごしやすい時期です。当初、春に予定された運動会は、名称がスポーツフェスティバルに変わり、規模は縮小されますが実施されます。練習も間もなく、本格的に始まります。宿泊体験学習や遠足、日光修学旅行と子どもたちが楽しみにしている行事も待っています。できることを、できる範囲で、できる限りのことを、全力で取り組んでいきたいと思います。1年間残り半分を、東俣野小学校の子どもたちが思い出し深いものになるよう、ご家庭でも応援していただけると嬉しいです。

